

2020年度

大阪大学外国語学部

英語専攻

新入生オリエンテーション

A はじめに

1. 前期課程(1-2年)と後期課程(3-4年)

- 英語専攻の皆さんは、前期2年間(1, 2回生)は、**A B C 3つのクラス**にわかれて勉強します。クラスはランダムに割り振ったものですが、原則として変更はできません。
- 後期課程(3, 4回生)に進むと、英語専攻の中でも、専門的な分野—具体的には、言語学(英語学)、文学(英米文学)、英米の政治・経済・文化といった分野の「**特別演習**」(卒論演習—ゼミ)に分かれ、勉強を深めてゆくこととなります。演習はそれぞれの志望に基づき、希望者が多い場合には選抜によって決められますが、原則として3年と4年の2年間、同じ演習に属して勉強することとなります。つまり1, 2回生ではクラスが、3, 4回生では「特別演習」(卒論演習—ゼミ)が皆さんの勉強の基本単位となります。
- 外国語学部は箕面キャンパスに位置していますが、1回生の授業は、すべて豊中キャンパスで行われます。2回生からは、外国語学部の専攻の授業は、原則として箕面キャンパスで行われます。

2. 視野を広げるとともに、専攻語の能力を高める努力を。

- 高校などと違い、大学では実に幅広い授業科目が提供されています。外国語学部だけでも、世界中の言語や文化についての研究・教育が行われています。学生は、自分の関心にあわせて、多様な科目を教養科目や関連科目として受講することができます。ぜひいろいろな科目を系統的に受講して幅広い視野を育て、さまざまな学問的な刺激を受け

て欲しいと思います。（教養科目などについては、すでに履修説明があったと思いますので、ここでは外国語学部英語専攻の専門科目についてだけお話をします。）

- しかし外国語学部は、高い外国語の運用能力を基礎にして世界の言語や文化を研究することを目的としています。したがって外国語学部においては、基礎となるのは、何といても、専攻語の運用能力です。他の多くの学部と違って、外国語学部は、1回生から専門教育が始まります。最初の2年間は、皆さんは、専攻語の授業=「**専攻語実習**」（**通年5クラス**）の授業を中心に受けて行かねばなりません。この専攻語実習の授業を通じて、前期2年間で専攻語の能力を高め、その後の専門的な勉強の土台を築くように心がけていただきたいと思います。
- なお大阪大学では、共通科目の第一外国語として英語をとることになっています。したがって英語専攻の学生は、専攻語の英語の授業のほかに、1回生でさらに**共通科目の総合英語**のI（日本人 1学期春）・II（日本人、2学期秋）、III（外国人、1学期春）・IV（外国人、2学期秋）を1セメスターずつ受講しなければなりません。したがって英語専攻の学生は1回生で各セメスター専攻語5つ、共通英語2つの計7つの通年クラスを受講することになります。
- 英語専攻の学生は、総合英語の中でも上級指定のあるクラスを受講するようになっています。以下に記してあるクラスが今年度の上級指定のクラスです。英語専攻の学生については、それぞれ指定のクラスに事務のほうでから登録するようにお願いしてありますので、自分で登録する必要はありません。ただし総合英語のクラスは、他の専攻語の学生で意欲のある学生も登録しますので、英語専攻だけのクラスではありません。
- 英語専攻の必修クラス（専攻語実習）および総合英語の時間割は以下のようになっています。

訂正：中村先生の総合英語の曜日が間違っていましたので月2にお詫びして訂正いたします

月2	英語1(A)（豊中開講）	早瀬 尚子
金3	英語2(A)（豊中開講）	田村 幸誠
月4	英語3(A)（豊中開講）	大津 智彦
火2	英語4(A)（豊中開講）	ホマ マイクル フデリック
木2	英語5(A)（豊中開講）	アシュリン
金4	総合英語(Integrated (A))	田中 千晶
木1	総合英語(Integrated (A))	シルバ・アンソニー

火2	英語1(B) (豊中開講)	貴志 雅之
金2	英語2(B) (豊中開講)	渡邊 克昭
水4	英語3(B) (豊中開講)	早瀬 尚子
火4	英語4(B) (豊中開講)	和野 マイケル フレデリック
木1	英語5(B) (豊中開講)	アシュリン
月2	総合英語(Integrated (B))	中村 未樹
木3	総合英語(Integrated (B))	シルバ・アンソニー

月2	英語1(C) (豊中開講)	畑田 美緒
金1	英語2(C) (豊中開講)	岡田 新
火2	英語3(C) (豊中開講)	山本 武史
火3	英語4(C) (豊中開講)	和野 マイケル フレデリック
木3	英語5(C) (豊中開講)	アシュリン
月3	総合英語(Integrated (C))	大津 智彦
木2	総合英語(Integrated (C))	シルバ・アンソニー

- 英語専攻の学生は、英語以外で兼修語学の単位をそろえる必要があります。専攻語英語の学生のために、フランス語、ドイツ語、スペイン語、朝鮮語、中国語、イタリア語、ポルトガル語が兼修語学の初級として豊中キャンパスで開講されます。今後中上級外国語を受講してゆくために必要ですので、必ず受講するようにしてください。
- また外国語学部では、厳しい進級制度をとっており、1、2 回生の「専攻語実習」については、1 科目でも落とすと上の学年に進級できずに留年することになります。そうしたことにならないように、くれぐれも注意してください。
- さらに英語専攻の学生は、2 回生の終わりまでに英検、TOEIC・TOEFL IELTSのいずれかを改めて受検し、一定の点数をとらないと 3 回生に進級できないシステムがとりいれられています。2 回生の終わりまでに TOEIC、TOEFL、英語検定もしくはIELTSで一定の成績を取得し、その成績を証明する書類を学年末までに英語 1 3 の授業の担当者に提出しなければなりません。(なお 1 回生の総合英語でも、すべての受講生にTOEIC、TOEFL等の点数の提出が義務づけられていますが、1 1 月に大学の費用で 1 回生すべてを対象にTOEFL(ITP)が実施される予定で、必ず受検してください。この学内 T O E F L を受検すれば他の検定試験を受験する必要は必ずしもありません。)

検定試験	基準点
実用英語検定試験	準 1 級以上

TOEIC	730点以上
TOEFL (ITP)	550点以上
TOEFL (iBT)	82点以上
IELTS	6.0以上

- このスコアの提出がないと、授業への出席や試験の成績にかかわらず、2回生の英語13の単位は取得できません。また英語専攻については、これ以外にも、毎年なんらかの検定試験を受検してスコアを提出することとなっています。1回生は、大学が実施する学内TOEFLのスコアを受検すれば、これにかえることができます。2回生以降は、改めて自己負担で受検する必要があります。（ただし2回生以上を対象に無料の学内TOEELなどが実施される可能性もありますので、掲示などに気を付けて下さい）。
- 上記の基準は文部科学省が高校の英語教師として最低限必要だとしている点数で、あくまでも最低限のスコアであり、決して高いものではありません。皆さんはもっと高いスコアを目指して勉強してください。

3. 授業科目の種類と性格

- 大学の授業には、先生の指導のもとで本を読んだり、会話やリスニングの能力を高めたり、作文をしたりする「**実習**」（半期1単位年間2単位）のクラスと、先生があるテーマについて、講義をする「**講義**」（半期2単位年間4単位）というスタイルの授業があります。「講義」は、前期課程（1－2回生）で履修することが望ましい入門的な講義と、後期課程（3－4回生）で履修することが望ましいより専門的な講義とに分かれています。
- さらに後期課程（3－4回生）には、学生が自らリサーチを行い、その研究成果を発表し、教員と一緒にディスカッションをして、問題を深めてゆくことを目的とする「**演習**」（半期2単位年間4単位）という形態の授業があります。英語専攻では、一般的な「演習」の他に、卒論指導のための「**特別演習**」（半期2単位年間4単位）という授業科目を開設しています。こうした授業で問題関心を深め、卒業の前には、最後に自分で研究テーマを決め、リサーチを行い、研究結果を学术论文の形に仕上げ、「**卒業論文**」（8単位）を提出しなければなりません。
- こうした実習・前期講義・後期講義・演習(および特別演習)・卒業論文という関門を、一つ一つクリアして、それぞれの授業で定められた単位を取得して積み上げて卒業単位をそろえて、晴れて卒業ということになるわけです。高校でも、選択科目があったかもしれませんが、大学では授業の多くが、選択や選択必修の授業です。メニューの中から、自分の興味関心にあわせて、自分の判断で履修する授業を選んでゆかなければなりません。
- 大学生は受身ではなく、能動的、自主的に勉強を進め、学問を深める姿

勢を持つことが期待されています。大学では、学生は単なる生徒ではなく、大学という真理を探究するための共同体の一員である、という自覚が必要です。スタッフは皆さんを自立した大人として扱います。大事な掲示や規則は、自分の責任でチェックしなければなりません。勉学の意欲や学力がない学生を、無理やり卒業させるというようなことはしませんので、くれぐれも注意してください。

B. 英語専攻の前期課程の授業体系

1. (前期1－2回生)専攻語実習について

- まず前期2年間の勉強の基軸となる「**専攻語実習**」について説明します。「専攻語実習」は、実習科目なので1セメスターは1単位で計算します。専攻語実習は通年で履修することになっていますので、ひとつの科目を通年で履修して2単位となります。この専攻語実習科目を1年次は通年5科目10単位、2年次通年5科目10単位、計20単位取得しなければなりません。
- 「専攻語実習」は、1年次は次の5つの種類の通年授業からなっています。
 - 英語 1 Reading,
 - 英語 2 Composition,
 - 英語 3 Listening Comprehension,
 - 英語 4 Reading & Discussion,
 - 英語 5 English for Communication
- 2年次の「専攻語実習」は、次の5つの種類の通年授業からなっています。
 - 英語 1 1 Reading,
 - 英語 1 2 Composition,
 - 英語 1 3 総合英語,
 - 英語 1 4 Reading & Discussion,
 - 英語 1 5 English for Communication

このうち、英語4と英語14の Reading & Discussion, 英語5と英語15の English for Communication は、ネイティブの教員が担当する科目となっています。現在は2年生の作文英語12もネイティブが担当しています。

- 「専攻語実習」は、クラス制で履修しますので、発表するクラスに出席するようにしてください。クラスの変更は原則として認めません。
- 「専攻語実習」の授業は、専攻語の運用能力を高めるための実習ですから、授業では、さまざまな種類の英語を読み、書き、聞き、話す訓練をすることになります。具体的な内容については、履修案内を良く読んで準備をしてください。冒頭でも警告しましたように、これらのクラスはすべて必修です。1科目でも落とすと進級できません。留年となります。

2. 入門講義

- 前期課程では、上にのべた「専攻語実習」の他、専門科目の中から入門的な講義科目を、履修することが望まれます。入門的な講義科目としては 英語史概論、英語学概論、アメリカ文学・文化概論、アメリカ史概論、イギリス文化概論、英語国際ビジネスコミュニケーション入門が開設さ

れています。すべて箕面で開講されるため、2回生での履修を想定しています。なおこれ以外に箕面では学部共通科目として、英語関係の科目が開講されています。

- これらの入門講義は、その分野についての知識をあらかじめ前提としない入門的な講義です。言語学、文学、社会(歴史・政経)各分野から、科目が設置されていますから、この講義をよく聞いて、将来より深めてみたいと。分野を選んで行くようにしてください。3年に進級して「特別演習」に入って卒論の構想をまとめるべき時に、基礎的な知識を欠いていると、授業についてゆけなくなり、たいへんつらい思いをしなければなりません。学問は、積み上げが大切ですから、入門講義は、できるだけ多くの科目を真剣に履修していただきたいと思います。こうした入門講義の単位は、専攻科目として、卒業に必要な単位の中にカウントされますので、卒業単位をそろえる点でも是非積極的に受講してください。
- なお、今年度豊中キャンパスでは、木曜1時間目に専門基礎科目として欧米言語文化研究入門という科目を杉田先生が開講されています。これは専攻語英語の学生を念頭においた入門授業になっていますので、積極的に受講するようにしてください。

木1	専門基礎 (ヨーロッパ・アメリカ言語文化研究入門)	杉田 米行
木1	専門基礎 (ヨーロッパ・アメリカ言語文化研究入門)	杉田 米行

C. 後期課程 (3 4 回生) への進級—検定試験の受験と演習登録について

検定試験の受験について

- 先程述べましたように、英語専攻の学生は、2回生の最終試験までに実用英語検定試験(英検)、TOEIC、TOEFL のいずれかを受験して、先に示したような基準点を取得して、英語1 3 (総合英語)の担当教員に成績を証明する書類を提出しない限り、英語1 3の単位を取得できず、3回生に進級できません。
- 上記の検定試験の成績は3回生に進級するために必要ですが、これを満たすだけで3回生に進級できるわけではありません。「英語1 3」(総合英語)でも、この要件を満たした上で、それとは別に担当の教員が課した課題や試験にもとづいて成績評価が行われます。TOEICで900点を取り、実用英語検定試験で1級を取ったとしても、それだけで3回生に進級できるわけではありません。

演習登録

- 最初に触れましたように、学生は、後期課程(3、4回生)では、開設されている「特別演習」(卒論ゼミ)の中から、一つの「特別演習」を選んで登録し、この登録した「特別演習」を、2年間(4セメスター)にわたって、履修し卒業論文を作成しなければなりません。
- ただし2017年度の申請分より、大学間交流協定に基づく交換留学の場合には、以下の条件にあてはまる場合に限り、特別演習についても単

位互換の対象として申請することができるようになりました。)

1. 原則としてアメリカ、イギリス、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、アイルランドの大学で、IELTS 6.5 相当以上が受け入れの条件となっている学部
2. 講義ではなく、演習形式の授業で、授業時間などが単位互換の条件を満たすこと
3. 授業の内容が、所属する特別演習の専門的内容と合致するものであることをシラバスであらかじめ提示して、指導教員の許可を得ること
4. 単位互換の最終的な認定は、成績などの書類にもとづき、教室会議と教授会で決定する

- この特別(卒論)演習の登録は、2 年次の 1 2 月に説明会を行った上で、1 月にかけて実施いたします。詳細は、その時に説明いたしますが、それぞれの「特別演習」に登録できる人数には、上限が定められており、上限を超過する希望者があった場合には、成績と試験などによって、選抜が行われる、ということをしっかりと理解しておいてください。選抜にもれたばあいには、第二志望、第三志望の「特別演習」にまわっていただくこととなります。ただし 3 回生に進級できなかった場合は、この演習登録は無効となり、改めて登録をし直していただくこととなります。

D 後期課程(3 4 回生)の授業体系について

- 後期課程でも、引き続き専攻語の勉強を続けなければなりません。英語専攻では、「専攻語演習」とよばれる授業を少なくとも 8 セメスター 1 6 単位(講義や演習はすべて 1 セメスター 2 単位として計算します)をとることが義務づけられています。
- この後期課程の「専攻語演習」には、いろいろな科目が選択必修科目として開設される予定ですが、同じ授業に希望者が殺到すると教室には入りきれないので、履修登録については、原則として、年度の最初に、第 1 期と第 2 期を同じクラスをセットで履修登録することとし、あらかじめ履修人数の調整を行うことにしております。ただし留学などで春に履修登録できなかった場合にかぎって特別に 9 月から受け付けます。
- この授業には、英語の実践的な運用能力を高めることを主眼として、ネイティブの授業が配置されています。ネイティブの「専攻語演習」の授業では、いずれも、かなりの分量の英文を読み、討論し、そして英語の小論文を書いていただくこと になります。
- 英語専攻では、後期課程での履修科目として、上に述べた「専攻語演習」の他、卒論作成の舞台となる「特別演習」、通常の「演習」、

専門的なテーマに関する講義である「講義」という授業が、提供されています。卒業のためには、先に述べた「専攻語演習」16単位を別として、「講義」科目最低計12単位、「演習」科目最低計8単位、専攻科目の「講義」「演習」あわせて総計48単位が必要です。（この中には入門講義の単位も含まれます）

- 「演習」科目の中でも、「特別演習」は、先ほども言いましたように、卒論作成をめざした学生の研究発表を主体とする授業です。登録した「特別演習」を、原則として2年間（4セメスター、8単位）履修しなければなりません。
- これに対して、通常の「演習」は、それぞれの分野の専門書を読む専門書講読を企図した授業です。専門書には、それぞれの専門的な分野によって独特の語彙があり、専門書を本当に理解するためには、深い知識が必要です。この授業では、こうした専門書を読み解くための訓練を行います。
- 卒業にはその他、兼修語学4単位、学部共通科目6単位、さらに専攻科目、学部共通科目、兼修語学、研究外国語科目から別に20単位を履修することが必要となります。学部共通科目として、言語学の基礎やアカデミックライティングといった英語関係の科目が設置されていますし、専攻科目（例えば講義）を必修単位数を超えてとることによってこの20単位分に充当することもできますので、自分の関心に応じて履修してください。

- 一回生のクラス担任は以下のとおりです

A組 田村幸誠 B組 貴志雅之 C組 岡田新

専攻HP <http://www.sfs.osaka-u.ac.jp/user/english/index.html>

クラス分けは、個人情報を含むため、別途KOANで通知しますが、必修のクラスについては、履修登録の前に事務のほうですでに各自のクラスが入力されています。koanの時間割の画面で科目名末尾にある赤囲みの「(A)」「(B)」「(C)」の部分が、配属されたクラスとなります。

なお、2020年度はコロナウイルスの影響で、1年生は4月20日から授業を開始し、4月30日までは、遠隔授業で授業を行う事になっていますので、KOANの掲示板に注意してください。

この資料についてわからないことがあれば下記までメールをください。個々にはお答えしませんが、まとめてkoanから回答します。

shinokada@lang.osaka-u.ac.jp

履修登録・登録状況照会

学生氏名		学籍番号	
学生所属	外国語学部外国語学科英語専攻	学年	1年
年度・開講期	2020年度 春学期	期限	登録期間外
		件数	5件

登録完了 ※履修登録が完了したら押してください。
「登録完了」ボタンを押した場合でも、登録期間中は引き続き履修登録できます。

	春学期	夏学期	秋学期	冬学期	集中講義など	
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1限	未登録	未登録	未登録	未登録	未登録	未登録
2限	101121 英語(A) (豊中開講) XX XX 共A 1 0 3 📖	101130 英語(A) (豊中開講) XX XX 共C 3 0 4 📖	未登録	101132 英語(A) (豊中開講) XX XX 共C 4 0 7 📖	未登録	未登録
3限	未登録	未登録	未登録	未登録	101125 英語(A) (豊中開講) XX XX 共A 3 1 1 📖	未登録
4限	101127 英語(A) (豊中開講) XX XX 共A 3 0 3 📖	未登録	未登録	未登録	未登録	未登録